

支援事例

商工会名	小国町 商工会	氏名	吉村淳	情報開示の可否	可
支援テーマ	経営革新	題名	事業継続力強化計画申請支援		

<支援企業の概要>

事業所名	小国ウッディ(同)	従業員	16 人	創業/ 会社設立	創業日	1995年10月20日
業種	原木の共同加工及び共同販売	うち家族従業員	人		業歴	29年5ヶ月

○企業概要

事業主体は小国町の木材業・製材業を営む4社と森林組合で組織している。当組合は丸太の素材を製材し、木材製品をハウスメーカーや製品市場に販売している。チップは製紙会社へ販売し、鋸くずは畜産農家へ販売している。長期的に安定した木材供給ができる体制づくり（川上から川下へ）により、災害時などの応急対応を構築することができると共に、地域の活性化にも繋がると考えられる。

○支援のきっかけ（相談内容）・支援前の課題

下記課題を解決し、事業の継続性を確保するため

- ①自然災害発生時において、人命を最優先として、社員と社員の家族の安全と生活を守る。
- ②地域社会の安全に貢献する。
- ③商品・サービスの供給の継続、又は早期の再開により、地域及び取引先への影響を極力少なくする。

○支援内容および支援後の状況・効果

はじめに下記4項目の洗い出し、それを計画書に落とし込む作業を行い、計画書の作成した。

- ①事業活動に影響を与える自然災害等の想定
- ②自然災害等の発生が事業活動に与える影響
- ③自然災害等が発生した場合における対応手順
- ④事業継続力強化に資する対策及び取組

計画を作成したことにより

- ①災害や障害が発生した場合でも、事業の重要な部分を維持し、取引先や顧客への影響を最小、信頼性の高い組織としての評価を得られる
 - ②組織全体のリスク意識を向上
 - ③災害時に適切な対応ができるため、事業停止による売上損失や利益離れ、修復コストなどを極力抑えられる
 - ④取引先や顧客に対して、「危機管理能力がある」という信頼を得られる
 - ⑤災害や緊急時に迅速で適切な対応することにより従業員の安全が確保され、従業員の不安を軽減し、働きやすい環境を提供できる
- 以上の効果があった。

○今後について（目標や課題など）

今後は事業継続力計画を定期的に見直し・訓練を実施することで、組織のリスク管理能力を向上させ、事業の安定的な運営を支える基盤を築いていく